

白いガーゼ

作詩：^{とちかわよしあき}椽川慈彰（岐阜県本巣市・49歳）

ぼく 働くのを していて
ぼく 職場が つらくないけど
まわりの人は ぼくとちがって できがいい
みんなはたぶん 大学をでてるけど
ぼくは ちがう
ぼくは 大学を でてない
ぼくは 正職員では ありません

ぼくは かしこく ないけど
今はもう 勉強をするときじゃないと思って 働く
朝起きて 職場へ行って
はじまったら 眠くても 起きてる

ぼく 働く
ぼく 職場が つらくないけど
まわりの人は ぼくとちがうけど
ぼくは 勉強が
できないだけじゃ ないんだけど
みんなは いいけど
ぼくは ダメ
ぼくには キズがある

どうなってるか ぼく わからないけど
キズ口が ひらくとき あって
それが イタイ
ぼく じっとして がまんする たえる

でも ぼく そこからでも 治る
ぼくでも 楽しい夢 みれる
長い夢 みれる

ぼく キズ口に
ガーゼをあててもらったこと あって
白いガーゼ
命に 白きガーゼ
おかげで ぼくでも 夢みれる

ありがとう

ぼく 仕事 つづけてます